



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月23日

上場会社名 ブルドックソース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2804 URL <https://www.bulldog.co.jp>
 代表者(役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石垣 幸俊
 問合せ先責任者(役職名)経営企画室長 (氏名) 犬塚 太郎 (TEL) 03(3668)6821
 四半期報告書提出予定日 2020年11月5日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	9,077	5.2	514	48.4	682	31.8	475	40.1
2020年3月期第2四半期	8,628	0.5	346	65.3	518	16.0	339	△29.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 735百万円(318.0%) 2020年3月期第2四半期 176百万円(△75.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	35.46	—
2020年3月期第2四半期	25.33	—

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	26,092	20,320	77.9	1,513.61
2020年3月期	25,830	19,809	76.7	1,477.00

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 20,320百万円 2020年3月期 19,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2021年3月期	—	17.50	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	3.3	670	4.7	980	△5.8	670	△3.2	49.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注)詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」を参照してください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	13,954,880株	2020年3月期	13,954,880株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	529,450株	2020年3月期	543,016株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	13,417,075株	2020年3月期2Q	13,411,872株

1. 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

2. 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。期中平均株式数(四半期累計)については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)におけるブルドックソースグループを取り巻く市場環境は、新型コロナウイルスの感染症拡大による外食の自粛や海外からの観光客の激減、さらには国内移動制限による国内観光の不振など、経済活動が大きく制限された状況から徐々に日常を取り戻しつつありますが、消費活動や景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

当社グループは、このような厳しい状況下にあるからこそ業務の改革、即ち業務のあらゆる面での生産性向上が最優先であると考え、新型コロナウイルス感染防止への取り組みとも併せて、在宅勤務や有給休暇取得の奨励、出社時間を柔軟にした時差出勤の実施、テレビ会議を利用したミーティングの開催や営業セールスのリモート商談等に取り組んでまいりました。

さらに、グループ各社の機能の相乗効果をより一層高めるため社内にプロジェクトチームを設置し、原材料の調達、営業体制、情報の共有化等に関し、従来の業務の見直しやグループ間での共通化等を行っております。

また、新型コロナウイルスの感染症拡大に伴うマーケティング戦略の変更をふまえ、地域限定販売のだし香るおうちで本格お好み焼材料セットを緊急発売し、併せてご自宅で親子が楽しく作れるオンライン料理教室の実施、テイクアウト需要の高まりによるランチメニューの提案等を実施し新規需要の創出と獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、内食需要、中食の需要の増加によりレギュラーソースやもんじゃ焼材料セット等の家庭用商品が好調に推移したことにより、前期比5.2%増の90億7千7百万円となりました。

また営業利益は、減価償却費の増加等減益要因はあったものの、増収効果および業務の生産性向上による経費削減等により前期比48.4%増の5億1千4百万円、経常利益は前期比31.8%増の6億8千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比40.1%増の4億7千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千1百万円増加し、260億9千2百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて2億9千9百万円増加し、97億1千8百万円となりました。

固定資産につきましては、投資有価証券が増加したものの、有形固定資産の減少、その他に含まれる役員保険積立金の減少などにより、前連結会計年度末に比べて3千8百万円減少し、163億7千3百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて2億5千万円減少し、57億7千1百万円となりました。

流動負債につきましては、その他に含まれる未払金の減少などにより前連結会計年度末に比べて2億8千9百万円減少し、35億3千3百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が増加したものの、繰延税金負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べて3千9百万円増加し、22億3千8百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて、5億1千1百万円増加し、203億2千万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億4百万円増加し、46億8千万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億3千4百万円の収入（前年同期は、4億5千4百万円の収入）となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益6億9千2百万円、減価償却費3億4千5百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3千万円の収入（前年同期は、5千6百万円の支出）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出1億6千3百万円はありましたが、投資有価証券の売却等による収入1億3千4百万円、保険積立金の払戻による収入7千8百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億5千9百万円の支出（前年同期は、3千6百万円の収入）となりました。

これは主として、配当金の支払額2億3千6百万円、長期借入金の返済による支出1億6百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,301	4,702
受取手形及び売掛金	4,365	4,261
商品及び製品	514	543
原材料及び貯蔵品	134	124
仕掛品	16	14
その他	86	72
流動資産合計	9,419	9,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,653	2,550
機械装置及び運搬具（純額）	2,104	1,955
土地	2,784	2,784
建設仮勘定	58	61
その他（純額）	134	128
有形固定資産合計	7,734	7,479
無形固定資産	63	51
投資その他の資産		
投資有価証券	7,738	8,034
繰延税金資産	145	138
その他	738	677
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	8,613	8,842
固定資産合計	16,411	16,373
資産合計	25,830	26,092

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,410	1,346
電子記録債務	331	323
短期借入金	30	30
1年内返済予定の長期借入金	250	246
未払法人税等	163	226
未払費用	1,120	1,002
賞与引当金	205	199
その他	310	159
流動負債合計	3,823	3,533
固定負債		
長期借入金	429	327
繰延税金負債	820	928
退職給付に係る負債	866	902
役員株式給付引当金	22	25
執行役員退職慰労引当金	14	16
長期未払金	15	15
その他	28	21
固定負債合計	2,198	2,238
負債合計	6,021	5,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044	1,044
資本剰余金	2,564	2,564
利益剰余金	14,982	15,220
自己株式	△653	△639
株主資本合計	17,938	18,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,882	2,142
退職給付に係る調整累計額	△11	△12
その他の包括利益累計額合計	1,870	2,130
純資産合計	19,809	20,320
負債純資産合計	25,830	26,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	8,628	9,077
売上原価	4,203	4,391
売上総利益	4,425	4,686
販売費及び一般管理費	4,079	4,171
営業利益	346	514
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	112	118
投資有価証券売却益	45	52
その他	16	5
営業外収益合計	175	176
営業外費用		
支払利息	1	2
保険解約損	—	4
その他	1	0
営業外費用合計	3	8
経常利益	518	682
特別利益		
関係会社清算益	—	11
特別利益合計	—	11
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	28	0
特別損失合計	29	1
税金等調整前四半期純利益	488	692
法人税等	149	216
四半期純利益	339	475
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	339	475

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	339	475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△164	260
退職給付に係る調整額	0	△0
その他の包括利益合計	△163	259
四半期包括利益	176	735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176	735
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	488	692
減価償却費	301	345
賞与引当金の増減額(△は減少)	2	△6
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	5	3
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13	36
受取利息及び受取配当金	△112	△118
支払利息	1	2
固定資産除売却損益(△は益)	1	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△45	△52
投資有価証券評価損益(△は益)	28	0
関係会社清算損益(△は益)	—	△11
売上債権の増減額(△は増加)	295	103
たな卸資産の増減額(△は増加)	4	△16
仕入債務の増減額(△は減少)	△149	△72
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	16
未払費用の増減額(△は減少)	△117	△118
その他	△189	△34
小計	502	773
利息及び配当金の受取額	112	118
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△158	△154
営業活動によるキャッシュ・フロー	454	734
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△127	△163
無形固定資産の取得による支出	△1	△9
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の売却等による収入	103	134
保険積立金の払戻による収入	—	78
その他	△29	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56	30
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300	—
長期借入金の返済による支出	△106	△106
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	—	4
配当金の支払額	△136	△236
その他	△20	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	36	△359
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	434	404
現金及び現金同等物の期首残高	3,594	4,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,028	4,680

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。